

編 集 後 記

松本歯学第3巻第2号をお届け申し上げます。今年は松本歯科大学にとりましてまさに波瀾の年でしたが、お陰をもちまして今回も立派なものことができましたことを心から嬉しく存じております。

松本歯科大学学会は今年も例会と総会が各1回ずつ開催されました（学会記録参照）。しかしどうも出席者が少ないように思われます。また自分の教室の発表が済むと去ってしまう方もみうけられます。たしかに各専門学会ならばほとんどの演題に興味を持てるのですが、学内の学会はいわば混成学会ですから自分に関係の薄い発表が多くなり、興味も少なくなるのは当然のことといえます。しかし学内の人がどんな研究をしているのかをたとえ概略でも知っておくことは大切ではないかと考えるのです。そのような意味から1人でも多く参会されることを希望しておきたいと思います。

本誌の編集の柱は、1. 総説、2. 原著、3. 臨床、4. その他となっており、このうち総説だけは編集幹事会よりご依頼申し上げております。すでにお気付と存じますが、創刊号の臨床系から始めて、基礎系、臨床系と交互に継続しており、次の第4巻第1号は基礎系で、すでに生理学の野村浩道教授にお願いし内諾を得ております。原著や臨床などは自由ですから、ふるってご投稿下さるようお願い申し上げます。締切りは昭和53年4月末日です。

第2巻第2号の編集後記でお約束しました総目次を作りましたので付録として最後つけてあります。第1巻第1, 2号から第3巻第2号までの5冊を整本する際などにご利用下さると幸甚です。（S. E.）

松 本 歯 学 第 3 巻 第 2 号 (非売品)

1977年12月25日 印刷 1977年12月31日 発行

編集兼発行者 北 村 勝 衛

発 行 所 松本歯科大学学会
399-07 塩尻市広丘郷原1780 電話 02635-2-3100

印 刷 所 電算印刷株式会社
390 松本市筑摩3270 電話 0263-25-4329
